

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: 結核 259 例
- 3 類感染症: コレラ 1 例 (感染地域: 栃木県)、細菌性赤痢 11 例 (感染地域: フィリピン 3 例、タイ 2 例、ベトナム 2 例、ミャンマー 1 例、中国 1 例、中国/ドイツ 1 例、米国/ペルー/キューバ 1 例)、腸管出血性大腸菌感染症 228 例 (うち有症者 150 例、うち HUS 5 例、死亡なし) [感染地域: 国内 225 例、オーストラリア 2 例、国外 (国不明) 1 例 国内の多い感染地域: 大阪府 (25 例)、福島県 (24 例)*、富山県 (22 例)**、千葉県 (14 例)、福岡県 (12 例)、熊本県 (12 例)*、兵庫県 (11 例) *保育園に関連した集団発生を含む **飲食店における集団発生を含む 年齢群: 10 歳未満 (95 例)、10 代 (33 例)、20 代 (30 例)、30 代 (28 例)、40 代 (7 例)、50 代 (20 例)、60 代 (5 例)、70 歳以上 (10 例) 血清型・毒素型: O157 VT1・VT2 (110 例)、O26 VT1 (45 例)、O157 VT2 (34 例)、O111 VT1 (9 例)、O157 VT1 (4 例)、O103 VT1 (3 例)、O111 VT1・VT2 (2 例)、O121 VT2 (2 例)、O165 VT2 (1 例)、その他/不明 (18 例)]、腸チフス 1 例 (感染地域: ネパール)
- 4 類感染症: A 型肝炎 1 例 (感染地域: 佐賀県)、オウム病 1 例 (感染地域: 栃木県、感染源: ハト)、デング熱 1 例 (感染地域: インドネシア)、日本紅斑熱 5 例 (感染地域: 和歌山県 3 例、徳島県 1 例、鹿児島県 1 例)、マラリア 3 例 [熱帯熱 1 例 (感染地域: ギニア)、原虫種不明 2 例 (感染地域: ケニア 1 例、マレーシア/タイ/シンガポール 1 例)]、レジオネラ症 5 例 (すべて肺炎型) [年齢群: 20 代 1 例、50 代 1 例、60 代 2 例、70 代 1 例 感染地域: 大阪府 2 例、群馬県 1 例 (温泉)、広島県 1 例、香川県 1 例 (温泉)]、レプトスピラ症 2 例 (感染地域: 佐賀県 1 例 感染原因: 農業、感染地域: 沖縄県 1 例 感染原因: 川の水)
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 12 例 (腸管アメーバ症 9 例、腸管外アメーバ症 2 例、腸管及び腸管外アメーバ症 1 例) [感染地域: 国内 10 例、マレーシア 1 例、国外 (国不明) 1 例 感染経路: 経口 4 例、性的接触 1 例 (同性間)、不明 7 例]、ウイルス性肝炎 2 例 [ともに B 型 感染経路: 性的接触 1 例 (同性間)、不明 1 例]、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例 (50 代)、後天性免疫不全症候群 14 例 (無症候 13 例、その他 1 例) [感染地域: 国内 11 例、国外 3 例 (台湾 1 例、タイ/中国 1 例、国不明 1 例) 感染経路: 性的接触 13 例 (異性間 3 例、同性間 10 例)、不明 1 例]、ジアルジア症 2 例 (感染地域: 国内 1 例、ロシア 1 例)、梅毒 6 例 (早期顕症 I 期 1 例、早期顕症 II 期 1 例、無症候 4 例)、破傷風 2 例 (40 代、60 代)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は横ばいであったが、過去 5 年間の同時期 (前週、当該週、後週) と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県 (4.59)、宮崎県 (0.14)、長崎県 (0.07) が多い。
 小児科定点報告疾患: RS ウイルス感染症は 162 例の報告があり、報告数は増加した。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の約 75% を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では高知県 (1.23)、広島県 (0.90)、長野県 (0.82)、佐賀県 (0.70) が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では北海道 (1.57)、鳥取県 (1.53)、山形県 (1.43)、山口県 (1.12) が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では大分県 (7.2)、島根県 (6.7)、宮崎県 (6.4)、鳥取県 (5.2) が多い。水痘の定点当たり報告数は第 25 週以降減少が続いている。都道府県別では沖縄県 (0.82)、大分県 (0.69)、福井県 (0.55)、福岡県 (0.55) が多い。手足口病の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では秋田県 (4.5)、山形県 (4.5)、岩手県 (2.9)、青森県 (2.4) が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では高知県 (1.03)、長野県 (0.91)、宮城県 (0.83) が多い。百日咳の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では山口県 (0.10)、栃木県 (0.09)、徳島県 (0.09)、香川県 (0.07) が多い。風しんの報告数は 7 例と減少した。都道府県別では愛知県 2 例、北海道、埼玉県、千葉県、石川県、兵庫県から各 1 例の順であった。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第 31 週以降減少が続いているが、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では青森県 (5.0)、新潟県 (4.9)、宮崎県 (4.2)、長野県 (3.3) が多い。麻しんの報告数は減少し、22 都道府県から 67 例の報告があった。都道府県別では福岡県 26 例、大阪府 7 例、宮城県、京都府、兵庫県から各 4 例、埼玉県 3 例、岩手県、千葉県、鹿児島県から各 2 例の順であった。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福井県 (0.91)、高知県 (0.90)、岩手県 (0.69) が多い。
 基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では沖縄県 (2.4)、福島県 (1.3)、佐賀県 (1.0) が多い。成人麻しんの報告数は減少し、5 都道府県から 11 例の報告があった。都道府県別では福岡県 4 例、大阪府 3 例、東京都 2 例、宮城県、千葉県から各 1 例の順であった。

1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点								
	RS ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A 群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん	
(定点当たり)																						
愛媛県		.1	.8	3.7	.5	.7	.1	1.5			2.3		.4		3.9				.2			
近県	香川県	.4	.1	.3	2.6	.2	.1	.3	.8	.1	.6	.0	.1		1.0							
	徳島県	.1	.4	.2	2.6	.2	.0	.2	.6	.1	.8		.1									
	高知県		1.2	.3	2.3	.4	1.1	1.0	.5		1.6		.9		2.0			.1				
全国	.1	.1	.3	7.7	3.1	.4	.9	.3	.9	.0	1.5	.0	.3	.0	.8	.0	.0	.3	.0	.0	.0	
北海道	.1	.2	1.6	1.4	.5	.5	.5	.6	.6	.0	2.7	.0	.1	.7				.3				
東北	.0	.0	.2	.8	2.3	.3	2.8	.5	.9	.0	2.5	.0	.4	.4			.0	.5	.0	.0	.0	
関東	.0	.0	.2	.7	2.8	.3	.9	.2	.9	.0	1.3	.0	.2	.0	1.0	.0	.1	.3	.0	.0	.0	
甲信越北陸	.0	.0	.4	.9	2.7	.4	1.0	.6	.8	.0	2.7	.0	.4	.4			.0	.3	.0			
東海	.0	.0	.2	.6	3.0	.3	.6	.2	.9	.0	1.5	.0	.3	.5	.0	.1	.3	.1				
近畿	.0	.0	.3	.6	3.2	.3	.4	.2	.7	.0	1.0	.0	.3	.0	.4	.0	.0	.1			.1	
中国四国	.0	.1	.5	.6	3.9	.4	.4	.3	.8	.0	1.1	.0	.3	1.4	.0	.1	.1					
九州沖縄	.4	.2	.4	.6	4.3	.5	1.2	.2	1.1	.0	1.2	.1	.4	.0	1.5	.0	.3				.0	

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。 (9月5日集計)

全国 全数把握感染症 第35週 (2007.8.27 ~ 9.2)

類 型	二類	三類感染症					四類感染症														五類感染症																			
		疾病名	(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(18)つつが虫病	(19)デング熱	(23)日本紅斑熱	(24)日本脳炎	(28)ブルセラ症	(30)発疹チフス	(32)ポツリヌス症	(33)マラリア	(35)ライム病	(39)レジオネラ症	(40)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)ドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
第35週報告数	全 国	259	1	11	228	1		1	1					1	5						3	5	2	12	2				1	14	2			7	2					
	四 国	愛媛県	3																																					
		香川県	3			2																		1																
		徳島県	3			2											1																							
		高知県	5																																		1			
	ブ ロ ッ ク 別	北海道	8			3																																		
		東北	17			44																				1														
		関東	63	1	6	43	1				1					1						2		1	4							6	1				4	2		
		甲信越北陸	19			32																						1												
		東海	25		3	13																					1	1												
近畿		35		1	43																																			
中国四国	32		1	13																	1															1				
九州沖縄	60			37																				1													2			
週 推 移	全 国	35週	259	1	11	228	1		1	1				1	5						3	5	2	12	2				1	14	2			7	2					
		34週	274		17	181	2	1							3									9			1	1		1	14	1			11	3		2		
		33週	181		11	130	3			1					3	3						1	1	11	1	7				11				5			1			
		32週	229		11	157		3	2	1					2	2								10		17	1	3		22		1		10				2		
2007年累積数	全 国	8616	10	349	2784	26	10	39	108	12	23	3	3	95	51	37	1	1		2	33	4	402	10	531	155	160	5	97	68	961	34	12		446	64		48		
	四 国	愛媛県	145		3	17				1	1						2							3		2	1	1		5	1	5			5					
		香川県	58		1	5				1			3											2		1	1	1			1	3			3					
		徳島県	81		1	14											1							2			2			1	1	1		1						
		高知県	70			5				1																1	5		4	1	2		1	3	1					
	ブ ロ ッ ク 別	北海道	284		2	35	1		9	6	9	1										1	1	17		15	5	5		2	5	14			9	3		1		
		東北	526	2	12	197	3	1	2	10		3			39	1						2		27		27	8	10		3	5	30		2	20	6		3		
		関東	2200	5	172	811	10	6	7	34	3	8			8	25	1						21	3	116	3	230	44	52	2	27	22	476	21	3	172	21		27	
		甲信越北陸	539		13	270	1	1	1	5					9	1								41	1	19	9	12	1	8	4	24	2		16	4		3		
		東海	1307		52	177	3		14	11		3			4	4	5						1		62		60	10	5		11	6	139	2	1	73	4		8	
近畿		1471	3	62	544	8	2	3	20		5			10	12	9		1				8		62		122	39	35		20	8	180	7	2	38	6		5		
中国四国	952		28	215			2	9		2	3		6	2	9	1					2		39		21	29	13	1	16	11	35	2	1	31	1					
九州沖縄	1337		8	535			1	13		1			19	6	13								38	6	37	11	28	1	10	7	63		3	87	19		1			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。